

製品名: ダイナクチン 2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10223**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	DCTN2
別名	DCTN2; DCTN50; Dynactin subunit 2; 50 kDa dynein-associated polypeptide; Dynactin complex 50 kDa subunit; DCTN-50; p50 dynamitin
遺伝子 ID	10540.0
SwissProt ID	Q13561
免疫原	抗血清はヒト p50 ダイナミチン由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 341-390

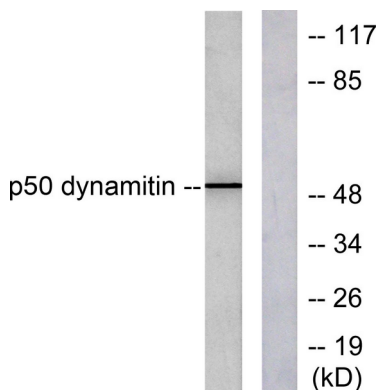
背景

この遺伝子は、ダイナクチンの 50kD サブユニットをコードします。ダイナクチンは、22kD から 150kD までの 10~11 個のサブユニットからなる高分子複合体です。ダイナクチンは微小管と細胞質ダイニンの両方に結合します。ER からゴルジ体への輸送、リソソームとエンドソームの求心運動、紡錘体形成、染色体運動、核の配置、軸索形成など、多様な細胞機能に関与しています。このサブユニットは、ダイナクチン分子あたり 4~5 コピー存在します。このサブユニットは、自己または他のダイナクチンサブユニットとの会合を媒介すると考えられる 3 つの短い α ヘリックスコイルドコイルドメインを含んでいます。ダイナクチンの最大サブユニット (p150) と直接相互作用し、p150 を固定する可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2012 年 5 月]機能: 細胞質ダイニンの細胞小器官への結合を調節し、前中期染色体の配列と有糸分裂中の紡錘体の組織化に関与する。脳の発達におけるシナプス形成にも関与する可能性がある。、類似性: ダイナクチンサブユニット 2 ファミリーに属する。、サブユニット: ダイニンに関連する多タンパク質複合体であるダイナクチンのサブユニット。BICD2 と相互作用する (類似性による)。MAPRE1 と相互作用する。、

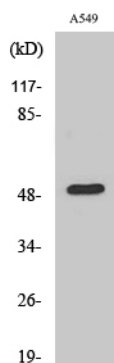
研究分野

ハンチントン病;

画像データ



p50 ダイナミチン抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 500 に希釈した Dynactin 2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析